

職員による自己評価

A環境面

- ・職員配置は基準を満たしている。
- ・駅から近いため通所がしやすく、一人の登下校に挑戦することができている。

B業務改善

- ・情報発信の強化・開かれた教室運営を目的として月報を作成、配布に加え、ホームページ等更新している。
- ・教室全体で確認できるような非常時マニュアルを掲示している。

C適切な支援の提供

- ・職員間で情報を共有し、全職員で支援の方向性を確認している。活動後は振り返りを行い、次回の支援に繋げている。

D関係機関との連携

- ・今後、協議会等へ参加予定。

E保護者への説明責任・信頼関係

- ・LINE等の活動報告に加え、送迎時に活動の報告も行っている。
- ・運営規定等は、入会時に口頭で説明し、文書を渡している。

F非常対応

- ・面談時に身体拘束に関する内容を説明し、同意書に署名捺印をいただいている。
- ・職員の非常時対応研修を実施。また年二回の避難訓練も実施している。

保護者による評価

A環境面

- ・教室内はバリアフリー化がなされているが、事業所自体がビルの4階に位置しており、エレベーターがない点はバリアフリーとは言い難い。

B児童への支援内容

- ・保護者のニーズ、本人の発達段階、特性に合わせて様々な活動がなされている。
- ・学校で友達と交流する機会はたくさんあるため、放デイでは障害のない子どもとの活動機会はあまり必要性を感じない。

C事業所からの情報発信

- ・LINE、メールで活動の詳細を受け取っている。
- ・育児に関する助言等も現段階では困っていない。

D非常対応

- ・避難訓練が定期的に行われている。

E満足度

- ・勉強中心のため行きたくないと思うこともあるようだが、親からは楽しんでいるように見える。
- ・毎回の通所を楽しみにしている。
- ・季節のイベントや、クイズ形式の問題などを取り入れてほしい。

事業所内での分析

【共通点】

- ・教室がビルの4階であることはバリアフリーとは言い難い。
- ・毎回の活動の様子、内容について、しっかり伝達ができている。
- ・月報の配布によりHPが以前より認知されるようになった。

【相違点】

- ・非常時等の対応において、「どちらともいえない」という評価が多くあった。
- ・支援内容には満足していただいているが、季節のイベントやクイズ形式の問題を入れてほしいという意見があった。

## 分析・検討してみても…

### 事業所の強み

- ・送迎時や、毎回の活動報告等で、職員とコミュニケーションがとりやすい。気になる点などをすぐにお知らせいただき、支援につなげることができる。
- ・駅に近いことから送迎が行いやすく、また児童のみで通所が増えてきたこともあり、今後も自立に繋がっていく要素の一つになると思われる。
- ・個人に合わせた支援、活動ができるよう、多様性のある活動を準備・提案している。

### 事業所の改善点

- ・教室全体の活動や、様子をより知っていただけるよう、情報の発信を引き続き行っていく。
- ・災害、感染症マニュアルについては教室内に設置するだけでなく、契約時などにも説明をし、書面でお渡しできるようにする。

### 事業所の改善への取り組み

- ・活動報告の一環として、保護者向け月報を作成・配布し、また HP 等を活用している。
- ・マニュアルは教室内に掲示、感染症のマニュアルにおいては書面を作成している。またご家庭にお渡しができるような書面も作成する。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

アンケートで多くのご意見をいただきありがとうございます。前年度に引き続き、通所を楽しみにしてくれているというご意見が多く大変うれしく思います。しかし、「どちらともいえない」、「いいえ」というご意見もあり、保護者様、お子様が満足していただけるよう再度、職員間で支援内容を見直し、支援の質の向上を図っていきたいと思います。

今回のアンケートをもとに、今後も安心して通っていただけるよう環境を整え、お子様一人一人にあった支援内容をご提供できるよう職員一同努めて参ります。

事業所名 オレンジスクール 東戸塚教室

担当者 杉本 真紀

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年3月31日 事業所名：オレンジスクール 東戸塚教室

保護者数（児童数）：36（38） 回収数：29 割合：80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	2	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	4	0	・学習後の報告はいつも分かりやすいです。見学する機会があれば参加したい。 ・職員の方を紹介してもらえらる機会があるといいです。	・職員の配置については、おたより等で定期的にお知らせしていきたいと思ひます。また、活動中の配置や様子のご見学については可能な限り対応させていただきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	14	9	・わからないです。バリアフリーが必要な方だと階段は大変だと思ひます。 ・建物の4階で階段が危ない。 ・事業所が4階にあるため（複数回答）	・事業所自体が4階にあるということでご不便をおかけしております。申し訳ございません。
適切な支援提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	28	2	0		
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	23	6	0	・勉強が中心なので、多少固定化されても仕方ないと思ひます。	・学習、活動の内容については様々な選択肢をご提供できるよう定期的に見直し、検討を行ってまいります。新しい内容を取り入れた際にはおたよりや活動報告にてお知らせいたします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要6	7	不必要17	・一般のクラスや放課後に友達と遊ぶ機会はたくさんあるので、放デイでは不要です。 ・小学校で十分交流機会があるので、放デイではゆっくり過ごしたり課題にじっくり取り組むほうがよい。 ・小学校生活で十分だと思ひます。	・交流の機会については、事業所の態勢、保護者様お子様のご意見等を十分に考慮した上で検討してまいります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2	0	・とても熱心に子どもへの課題に取り組み、その都度報告してくれる。	・お子様の成長や環境の変化に伴う発達の状況、課題の変化については定期的なモニタリングやLINE連絡にてお伺いさせていただきます、職員間でも共有します。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	7	0	・今のところそこまで困っていないため（家庭で対応可） ・こちらが求めれば応じてくれると思うが、今のところは必要としない。	・事業所外でのお困り事の相談等も承っております。必要な際にはぜひお声がけください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要4	9	不必要16	・講演会や保護者会は、探せばいろいろあるので必要な人が自分で探して参加するといいかと思ひます。	・地域の行事、講演会等の情報は、おたより等でお知らせしていきたいと思ひます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	11	0	・今まで苦情を言ったことがないのでどちらともいえない。（複数回答）	・苦情受付については、事業所玄関右手に掲示をしております。ぜひご確認ください。今後も職員一同安心してご利用いただけるような運営を行います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	9	0		

	⑭	個人情報に十分注意しているか	29	1	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	4	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	7	0		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	2	1	・勉強が中心なので、時に行きたくないこともあるようですが、親から見ると十分に楽しんでいると思います。	・学習に苦手を感じているお子様も多いことと思います。少しでも多く「できた」「楽しい」を実感できるような工夫を取り入れていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	25	3	0	・季節のイベントができたら嬉しい。 ・大変満足しています。 ・概ね満足だが、もう少し学習の時間を増やしてほしい。計算クイズ、漢字クイズ、音楽クイズなど子供に応じた問題があると面白くてためになると思います。	・お子様の達成感や充実感に繋がる課題や活動について貴重なご意見ありがとうございます。お子様一人ひとりに合った支援をご提供できるよう職員一同励んでまいります。今後ともよろしく願いいたします。

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年3月31日 事業所名：オレンジスクール 東戸塚教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守しています。	今後も継続していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守しています。	今後も継続していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所内はバリアフリー化されています。	事業所が階段のみの4階にある点につきましてはご不便をおかけしております。保護者様の送迎をビルの入り口にするなど、ご相談に応じて少しでもご利用しやすい方法を引き続き実施してまいります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所のスタッフ間で目標の設定、確認、その他振り返りなど適宜ミーティングを行っています。	今後も継続していきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆様に事業所アンケートのご協力いただき、業務の改善に取り組んでまいります。	今後も継続していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			オレンジスクール東戸塚教室のHPにて公開しております。	今後も継続していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、実施しておりません。	現在は事業所・保護者様の二者評価です。今後、必要に応じて第三者評価を検討してまいります。
	⑧	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			現在、実施しておりません。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の活動報告、ご連絡等を踏まえ、モニタリング・個別支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートは事業所内で統一したものを使用しています。	今後も継続していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所職員全体で行っています。	今後も継続していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○			お子様の特性、課題に応じた内容を日々検討しています。	今後も継続していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容等を検討、設定した上で支援を行っています。	今後も継続していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容等を検討、設定した上で支援を行っています。	今後も継続していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			サービス提供前に、当日の動きを職員間で確認・共有しています。	今後も継続していきます。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後、職員間で情報の共有を行っています。	今後も継続していきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回活動記録を記入しています。それをもとに次回以降の支援の方法を検討しています。	今後も継続していきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回を目安に実施し、その際に個別支援計画も作成しています。お子様の状況に応じてモニタリング以外の面談も実施しています。	今後も継続していきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容等を検討、設定した上で支援を行っています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画しています。	よりよい支援に繋がるよう、必要に応じて担当指導員も参画するようにします。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様、お子様を通して情報共有を行っています。また、当事業所では送迎を実施しておりません。	必要に応じて、学校との直接の連絡・連携を検討していきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療職員を配置していないため、ご利用については事前に主治医、保護者様とご相談させていただいています。	今後も継続していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者様を通して支援計画等の情報を提供させていただいています。	お子様の状況、ご家庭のご要望に応じて、直接の連絡・連携を検討していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			現時点では該当のお子様はいらっしゃいません。	お子様の状況、ご家庭のご要望に応じて、直接の連絡・連携を検討していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修会や見学会に参加し、日々の支援に繋げています。	今後も継続していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			現在、実施しておりません。	ご利用時間の関係で、オレンジスクール全体での交流は難しい状況です。可能性については随時検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			昨年中は参加ができておりません。	今後、参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ご利用後、その日の活動報告をさせていただいています。また、保護者様からのご相談もメール、LINE等をご活用いただいています。	今後も継続していきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			現在、実施しておりません。	面談の際に、お困り事等に対してお話をさせていただいております。ペアレントトレーニングについては今後検討していきたいと思っております。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際にご説明しています。また教室にも掲示をしています。	今後も継続していきます。

保護者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		面談・モニタリングの際にお話しをさせていただいています。	今後面談以外にも、いつでもご相談いただけるような雰囲気や態勢を整えていきます。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在、実施しておりません。	現在は実施に至っておりません。保護者様のご要望等を踏まえ、今後検討していきたいと思えます。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		マニュアルを作成し、教室内に掲示をしています。	今後も継続していきます。苦情をいただいた際は、社内フローに従って迅速かつ適切に対応をします。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログ、お便りにて活動の様子を報告しています。	今後も継続していきます。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報書類につきましては、鍵付き棚で保管をしています。また、教室内の全PCにはパスワードを設置しています。	今後も徹底していきます。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様の特性に合わせた情報伝達手段を使用するよう、職員一同心がけています。	今後も継続していきます。
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在、実施しておりません。	保護者様、お子様のニーズに合わせて検討していきます。
非常時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		事業所内でそれぞれのマニュアルを策定しスタッフ間で共有しています。また、事業所内に掲示をしています。	現在は掲示のみとなっておりますので、マニュアルの内容についてはご契約の際のご説明やおたよりにて随時お知らせするようにいたします。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		夏と春の長期休暇中に訓練を実施しています。全員のお子様にご参加いただいています。	今後も継続していきます。
	㉙	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所内でマニュアルを作成し、研修を行っています。	今後も継続していきます。
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約の際に身体拘束に関する事項をご説明し、書類にご署名をいただいています。	身体拘束が起きた際は活動記録に記載するようになっていきます。身体拘束が発生しないような支援に留意していきます。
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事、おやつ提供は実施していません。	今後も実施の予定はありません。
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し、スタッフ間で共有を行います。同様の事象が発生しないよう迅速に対応します。	今後も継続していきます。

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。